



## 令和元年度 大阪しあわせネットワーク 事業報告書

### 1. 令和元年度の概要

大阪府社会福祉協議会ならびに社会福祉施設経営者部会・各施設種別部会では、昨今の社会経済情勢の変化等により顕在化してきた“制度の狭間”の課題への対応や、改めて問われている社会福祉法人のあり方をめぐる議論に“社会福祉法人の使命”として応えるため、これまで大阪で取り組まれてきた実践をさらに発展し、社会福祉法人の強みを活かしたさまざまな地域貢献事業を「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」として、平成27年度から推進している。

令和元年度は、オール大阪で事業を推進する5年目に入り、社会福祉法人の地域貢献実践である居住支援法人等との連携や、「生活困窮者レスキュー事業」実践事例（過去3カ年）の分析を行った。また、市町村域における地域福祉の推進を目的に組織化された地域貢献委員会（施設連絡会）との連携が広がりを見せるなか、これまでの実践に加え、新たな方向性や事業のあり方を検討するなど、地域貢献実践を一層推進するため、下記の事業を展開した。

### 2. 各事業の実績

#### （1）生活困窮者レスキュー事業

失業、介護、障がい、虐待やDVなどにより、今日・明日食べるものがない、電気・ガスが止まってしまった…など制度の狭間の生活困窮に陥った方など、様々な“生活SOS”に対応する総合生活相談事業「生活困窮者レスキュー事業」について、すべての施設種別のコミュニティソーシャルワーカーによる支援を展開している。

令和元年度の相談支援件数は、新規相談2,114件、継続相談1,345件、合計3,459件（社会貢献支援員が支援に関わった事例のみ）で、相談支援事例のうち、「経済的援助（現物給付）」による支援を行ったものは、752件56,545,321円（再支援ケース33件1,105,028円を含む）であった。

#### ①相談支援件数 ※下記件数は社会貢献支援員の関わった事例のみの集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	149	200	166	186	191	182	180	195	138	172	171	184	2,114
継続	118	111	135	112	113	126	119	102	134	99	96	80	1,345
計	267	311	301	298	304	308	299	297	272	271	267	264	3,459

## ②「経済的援助（現物給付）」を行った支援件数と金額

月	件数（件）	金額（円）	月	件数（件）	金額（円）
4	66	5,137,372	10	77	5,353,589
5	49	3,396,733	11	65	4,803,656
6	64	4,775,876	12	56	3,800,152
7	56	4,209,997	1	60	4,669,510
8	41	3,499,123	2	61	4,970,305
9	59	4,018,782	3	98	7,910,226
				752	56,545,321

【参考】平成30年度 667件 47,617,744円

※上記の件数・金額には、再支援ケース33件1,105,028円を含む。

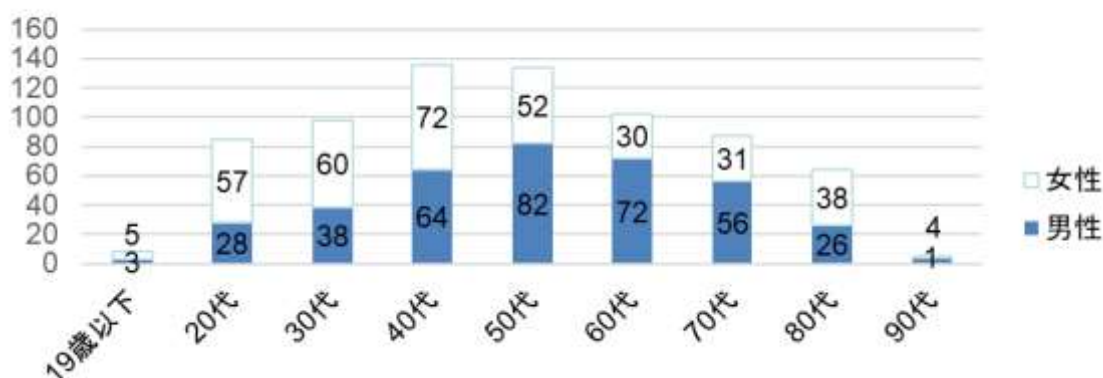
※10万円を超える支援を行った件数は84件。（再支援で10万円を超えた件数含む）

※施設からの残額返金が309件9,059,987円、対象者からの返還が70件1,558,384円があり、決算における経済的援助金額はこれらを差し引いた45,926,950円となる。

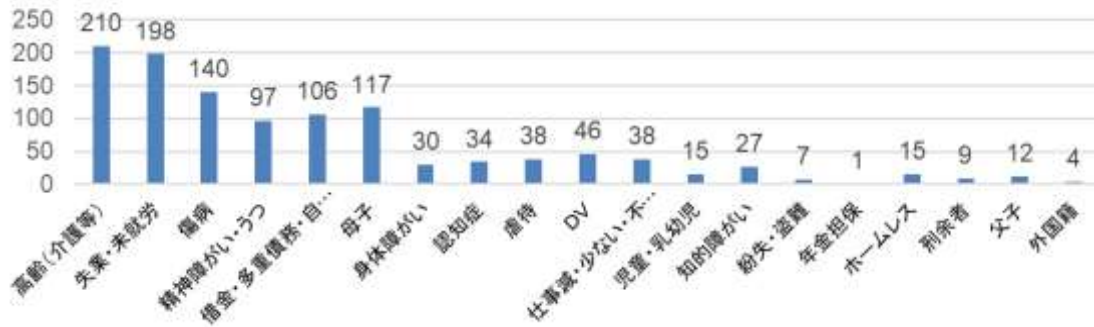
## ③「経済的援助（現物給付）」を行った相談支援事例の特徴と傾向

「経済的援助（現物給付）」による支援を行った世帯の主な対象者の年齢は、稼働年齢層である40代、50代が多く、全体の約4割を占めている。世帯の特徴については、「高齢（介護等）（210件）」、「失業・未就労（198件）」の順に多くなっている。相談の紹介経路については、「生活困窮者自立相談支援機関（236件）」が最も多くなっており、40代（49件）、50代（53件）の割合が多く占めている。また、母子（117件）については、30代（35件）、40代（30件）の支援が多く、父子（12件）については、40代（5件）、50代（3件）の順になっている。このことから、生活困窮者自立相談支援機関は、稼働年齢層の相談窓口として機能しており、複数の要因から生活困窮となりやすい、40代、50代への経済的援助（現物給付）の支援が増加していると考えられる。

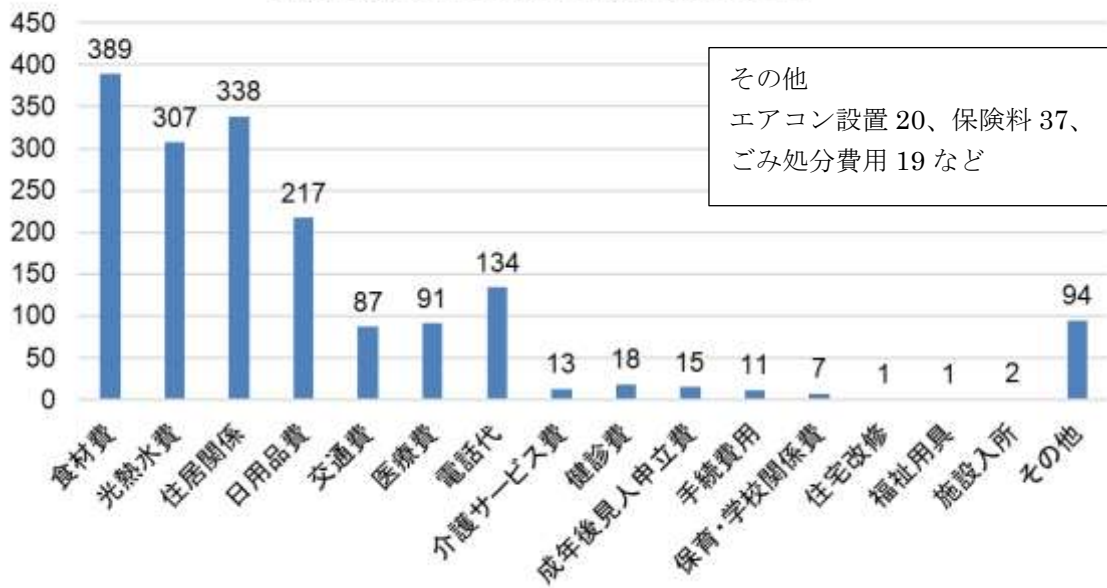
主な対象者の年齢・性別



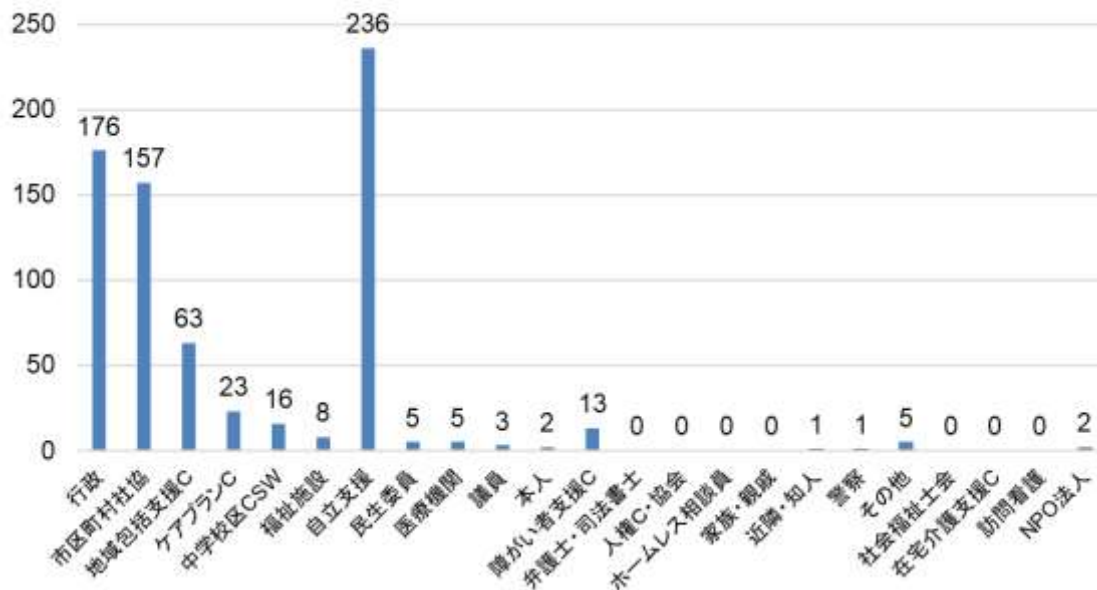
経済的援助を行った世帯の主な特徴(複数カウント)



経済的援助の主な内容(複数カウント)



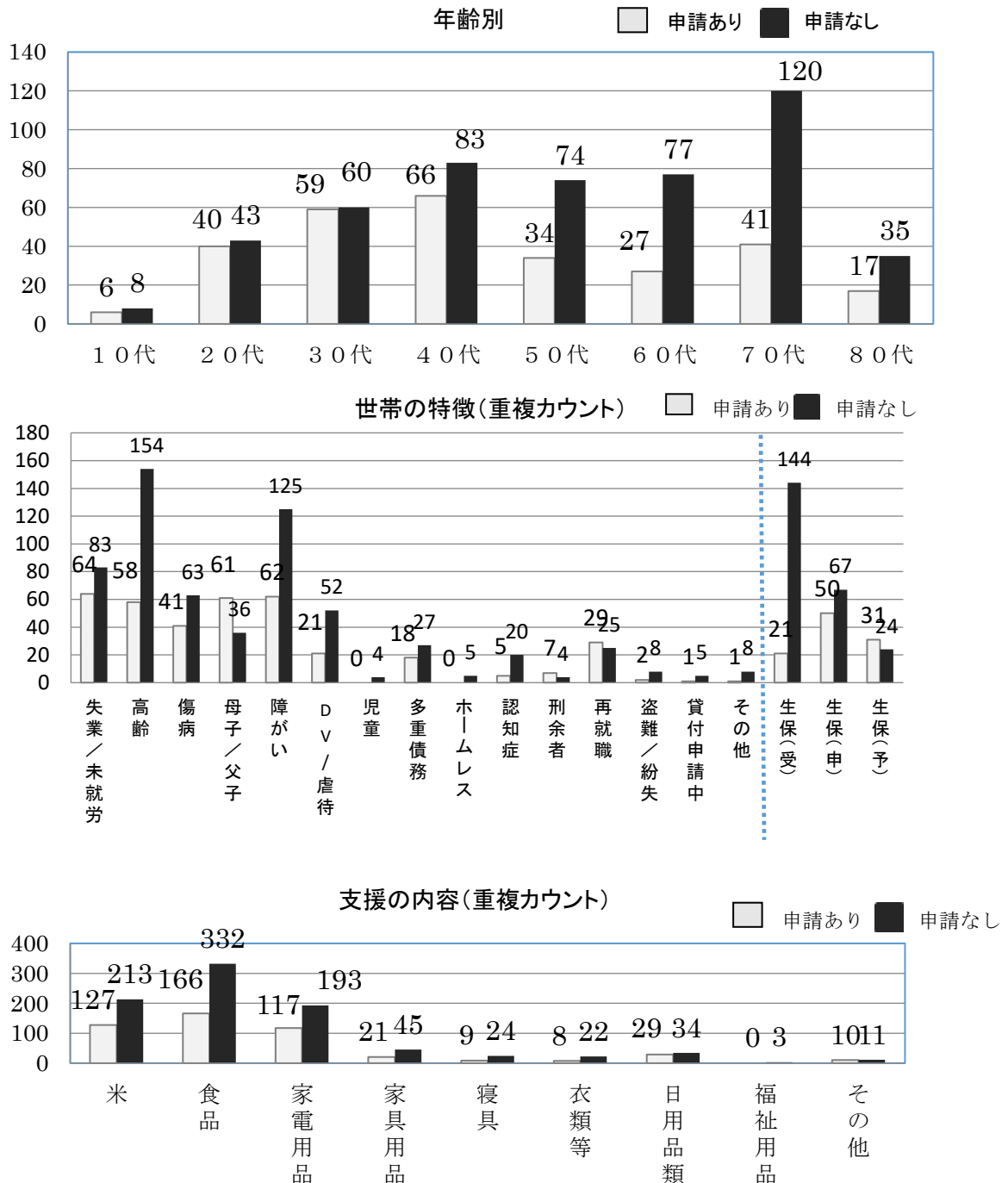
経済的援助事例の紹介経路



#### ④寄贈物品・寄贈食材等による支援を行った相談支援事例の特徴と傾向

社会貢献基金を活用した「経済的援助（現物給付）」による支援だけでなく、地域住民や企業、関係団体等から寄付・提供いただいたリユース可能な家電や家具、日用品、食品（米、レトルト食品や缶詰、麺類など）も緊急的な支援が必要な場合に活用している。

令和元年度は、寄贈物品・寄贈食材等による支援を、790世帯（1,244人）に行った。支援を行った世帯のうち、経済的援助（現物給付）による支援もあわせて行ったものは37%（290世帯 515人）、経済的援助（現物給付）による支援を行わず、寄贈物品・寄贈食材等による支援のみを行ったものは63%（500世帯 729人）であった。物品支援の内容を金額換算すると、約300万円になる。



## (2) 社会福祉法人の強みを活かしたさまざまな地域貢献事業の推進

社会福祉法人（施設）で取り組まれている、それぞれの特徴や強みを活かしたさまざまな地域貢献事業を推進するとともに“見える化”をはかり、広く情報を発信している。情報発信として、本会機関誌「ふくしおおさか」に「頑張っています！社会福祉法人の地域貢献」と題した連載記事を掲載しているほか、令和2年1月に「マッセ・市民セミナー」の枠組みを活用し、「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」を開催し、一般の方をはじめ、行政や福祉関係者、民生委員・児童委員などに幅広く、社会福祉法人による地域貢献実践についての情報発信をした。

### ① ふくしおおさか連載記事「頑張っています！社会福祉法人の地域貢献」

No.	号	内容
1	4月号	「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」開催
2	2019.夏	地域のニーズを受け止めるCSW 福)四天王寺福祉事業団 四天王寺悲田太子乃園 (太子町/母子施設部会)
3	2019.秋	母子の自立に向けた就労支援 福)もくせい会 ケアハウスきんもくせい(交野市/老人施設部会)
4	2020.新春	地域のニーズを受け止めるCSW 福)桃林会 とりかい白鷺園 (摂津市/老人施設部会)

### ②マッセ・市民セミナー「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」

No.	日付	会場	人数	内容
1	02.1.31	あべの ハルカ ス貸会 議室	165人	<p>&lt;講演&gt; 「安心して暮らし続けるための居住支援」 大阪人間科学大学 社会福祉学科 准教授 石川 久仁子 氏</p> <p>&lt;実践報告&gt; 「社会福祉法人×不動産業で切り拓く居住支援」 ◎社会福祉法人による居住支援法人の実践 社会福祉法人 みなと寮 救護施設千里寮 施設長 木島 初正 氏 社会福祉法人 治栄会 法人事務局 特任部長 村橋 路朗 氏</p> <p>◎不動産関係者の実践 大阪府宅地建物取引業協会北摂支部 支部長 長尾 敏春 氏</p> <p>◎居住支援協議会の実践 豊中市都市計画推進部 住宅課 住宅政策担当主幹 藤崎 直紀 氏</p> <p>&lt;コーディネーター&gt; 大阪人間科学大学 社会福祉学科 准教授 石川 久仁子 氏</p>

### (3) 「社会貢献基金（特別部会費）」の拠出

「大阪しあわせネットワーク」を推進するため、本会施設種別部会の会員施設（社会福祉法人が運営する施設のみ）が拠出する「社会貢献基金（特別部会費）」については、1,099 施設 74.7%（社会福祉法人が運営する会員施設 1,472 施設中）から 137,765,000 円の拠出があった。

<社会貢献基金の拠出状況（参考）>

【30年度】 1,449 施設中、1,059 施設（73.1%） 175,661,500 円

【29年度】 1,419 施設中、1,055 施設（74.3%） 173,251,500 円

## 3. 委員会

### (1) 経営者部会社会貢献事業推進委員会

「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」の推進にあたり、各施設種別部会から選出された委員が参画し、事業全般に関する企画・運営、各施設種別部会間の調整、意見交換を行った。

No.	日付	会場	人数	内容
1	01.5.24	大阪社会福祉指導センター	11	1. 30年度事業報告・決算について 2. 令和元年度事業について 3. 社会福祉法人の地域貢献実践の“見える化”のための情報発信 4. 府域・市町村域が連携した地域貢献事業の推進について 5. 各部会における取り組み、意見交換
2	01.10.11	大阪社会福祉指導センター	9	1. 令和元年度事業進捗状況について 2. 令和元年度大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業二次募集について 3. 大阪しあわせネットワークあり方検討委員会（経営者部会）について 4. 各部会における取り組み、意見交換
3	02.2.3	大阪社会福祉指導センター	13	1. 令和元年度事業の進捗状況について 2. 令和元年度補正予算および令和2年度事業計画・予算について 3. 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進事業について 4. 各部会における取り組み、意見交換

### (2) 社会貢献基金運営委員会

「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」の事業全般に関する審議、「社会貢献基金」の適正な管理のため、学識経験者、民間団体、各施設種別部会から選出された委員、行政オブザーバーにより構成する委員会で審議を行った。

No.	日付	会場	人数	内容
1	01.5.29	大阪社会福祉指導センター	10	1. 30年度事業報告・決算について 2. 令和元年度事業計画・予算について 3. 社会貢献基金の活用状況について 4. 各部会における取り組み、意見交換

No.	日付	会場	人数	内容
2	01.10.2	大阪府 社会福祉 会館	18	1. 令和元年度事業進捗状況について 2. 社会貢献基金の活用状況について 3. 各部会における取り組み、意見交換
3	02.2.18	大阪社会 福祉指導 センター	12	1. 令和元年度事業進捗状況について 2. 令和元年度補正予算および令和2年度事業計画・ 予算について 3. 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連 携推進事業について 4. 各部会における取り組み

### (3) 経営者部会「大阪しあわせネットワークあり方検討委員会」

経営者部会では、「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」の充実とさらなる発展のため、これまでの実践を踏まえながら、①事業、②基金、③人材の3点を主な論点としてこれからの効果的・効率的なあり方について検討した。また、生活困窮者レスキュー事業の分析を行った。（平成27～30年度1,915件対象）

No.	日付	会場	人数	内容
1	01.9.20	たかつガ ーデン	9	1. 委員紹介、委員長・副委員長の選出 2. 現状と課題について 3. 本委員会の進め方
2	01.12.26	大阪社会 福祉指導 センター	8	1. 「①事業、②基金、③人材」検討課題について 2. 今後のすすめ方 3. 「論点①：事業」について意見交換
3	02.2.28	大阪社会 福祉指導 センター	8	1. 「論点①：事業」について 2. 今後のすすめ方

## 4. 社会貢献支援員の配置

### (1) 社会貢献支援員の配置状況（令和2年3月末日時点）

No	担当地域	氏名	駐在先（法人名/施設・事業所）
1	豊中市・池田市・箕面市	山内 充郎	(福) 大阪府社会福祉事業団 特別養護老人ホーム豊寿荘
2	吹田市・能勢町・豊能町・ 茨木市	國森 絵美	(福) 藍野福祉会 特別養護老人ホーム青藍荘
3	高槻市・島本町・摂津市	上杉 憲司	(福) みどりヶ丘会 グリーン特別養護老人ホーム
4	枚方市・交野市	辰巳 正秀	(福) 聖徳園 特別養護老人ホームひらかた聖徳園
5	寝屋川市・門真市・守口 市	堀井 義元	(福) 百丈山合掌会 特別養護老人ホーム合掌荘
6	四條畷市・大東市	松本 保彦	(福) 大阪府社会福祉事業団 特別養護老人ホーム四條畷荘

No	担当地域	氏名	駐在先（法人名/施設・事業所）
7	東大阪市（西エリア）	湯村 丈司	（福）由寿会 特別養護老人ホームアークア稲田
8	東大阪市（中・東エリア）	北村 優子	（福）川福会 特別養護老人ホームみのわの里
9	八尾市・柏原市・松原市・藤井寺市	下永田 智子	（福）聖徳会 まつばらケアプランセンター
10	羽曳野市・富田林市・太子町・河南町・千早赤阪村	宮本 茂美	（福）長生会 特別養護老人ホーム美野の里
11	河内長野市・大阪狭山市	井田 堤子	（福）みなと寮 救護施設 みなと寮
12	大阪市（東淀川区・淀川区・西淀川区・北区・福島区・此花区）	西川 満	（福）井高野福祉会 東淀川区北部地域包括支援センター 「なかよし」
13	大阪市（西区・港区・大正区・浪速区・西成区）	野津 達人	（福）みなと寮 救護施設 こうせいみなと
14	大阪市（東成区・生野区・中央区・天王寺区）	川崎 博之	（福）久栄会 特別養護老人ホームインパレスみのり苑
15	大阪市（鶴見区・城東区・都島区・旭区）	隅田 昌宏	（福）治栄会 軽費老人ホーム ラフォーレからまつ
16	大阪市（平野区・住吉区・住之江区）	朝川 三紀子	（福）央福祉会 特別養護老人ホームウェルネスあびこ
17	大阪市（東住吉区・阿倍野区）	梅原 早苗	（福）みおつくし福祉会 母子生活支援施設 南さくら園
18	堺市（北区・堺区・西区）	佃 今日子	（福）関西福祉会 特別養護老人ホーム陵東館
19	堺市（中区・東区・南区・美原区）	三井 環	（福）いずみ会 特別養護老人ホームおおみの
20	泉州（泉大津市・忠岡町・高石市・和泉市）	島原 三枝	（福）豊中福祉会 特別養護老人ホームローズガーデン条南苑
21	泉州（岸和田市・貝塚市・熊取町）	栗坂 英子	（福）嘉舟会 特別養護老人ホームいなば荘
22	泉州（泉佐野市・泉南市・阪南市・田尻町・岬町）	岸上 由美子	（福）幸楽会 すえひろこども園
23	大阪府内全域	上村 英	本部（大阪府社協社会貢献推進室）
24		築田 祐希	育休



## (2) 社会貢献支援員全体会議

No.	日付	会場	内容
1	31.4.1	大阪社会福祉指導センター	平成31年度事業計画について エリア会議・情報共有
2	01.5.7	大阪社会福祉指導センター	研修（生活福祉資金貸付制度の概要と現状） エリア会議・情報共有
3	01.6.7	大阪社会福祉指導センター	老人施設部会社会貢献事業推進委員会との懇談 研修（府域・市町村域が連携した地域貢献事業の取組） エリア会議・情報共有
4	01.7.5	大阪社会福祉指導センター	研修（生活困窮者の法律トラブル） エリア会議・情報共有
5	01.8.2	大阪社会福祉指導センター	研修（生活保護制度） 支援員会議・情報共有
6	01.9.6	大阪社会福祉指導センター	生活困窮者支援グループとの意見交換 支援員会議・情報共有
7	01.10.4	大阪社会福祉指導センター	研修（個人情報保護） エリア会議・情報共有
8	01.11.1	大阪社会福祉指導センター	研修（日常生活自立支援事業、成年後見制度、市民後見人活動） ※生活困窮者支援グループとの合同 エリア会議・情報共有
9	01.12.6	大阪社会福祉指導センター	研修（安全運転セミナー） エリア会議・情報共有
10	02.1.6	大阪社会福祉指導センター	研修（出所者の地域定着支援） エリア会議・情報共有
11	02.2.7	大阪社会福祉指導センター	研修（家計改善支援、民生委員との連携） ※生活困窮者支援グループとの合同 エリア会議・情報共有
12	02.3.6	大阪社会福祉指導センター	研修（生活困窮者自立支援事業を通じた地域づくり） ※生活困窮者支援グループとの合同 エリア会議・情報共有

## (3) 社会貢献支援員に対する教育・研修

### ① 本会主催研修や行政・関係機関等が開催する研修会等への参加

社会貢献支援員のスキルアップをはかるため、本会主催研修や行政・関係機関等が開催する研修会・セミナー等に積極的に参加し、教育・研修の機会とした。

### ② 新任社会貢献支援員フォローアップ研修会

No.	日付	会場	内容
1	31.4.16	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
2	01.5.21	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
3	01.6.18	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換

No.	日付	会場	内容
4	01. 7. 16	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
5	01. 9. 18	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
6	01. 10. 15	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
7	01. 12. 17	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
8	02. 1. 23	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
9	02. 3. 17	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換

## 5. 研修会・セミナーについて

### (1) コミュニティソーシャルワーカー養成研修会（前期）

No.	日付	会場	人数	内容
1	31. 4. 25	TKP 大阪難波カンファレンスセンター	92	① 今なぜ社会福祉法人に 地域貢献が求められているのか 大阪府社会福祉協議会 経営者部会 社会貢献事業推進委員会 委員長 菊池 繁信 ② 大阪府社協・各施設種別部会がすすめる 「大阪しあわせネットワーク」について 大阪府社協 社会貢献推進室 ③ 「生活困窮者レスキュー事業」の仕組みと 基本的な相談支援活動のすすめ方 大阪府社協 社会貢献推進室 ④ 相談支援において忘れてはいけない 尊厳と倫理、人権の視点 一般社団法人メンタルさぼ一た一ず Labo 代表理事 澤井 登志 氏 ⑤ 「大阪しあわせネットワーク支援システム」の 役割と活用方法 大阪府社協 社会貢献推進室
2	01. 5. 10			① コミュニティソーシャルワークについて（講義） ② コミュニティソーシャルワークの 実践・展開に向けて（講義・演習） 愛知教育大学 教育科学系 教授 川島 ゆり子 氏 社会福祉法人 みおつくし福祉会 東さくら園 CSW マイスター 吉村 敏幸 氏

No.	日付	会場	人数	内容
3	01. 5. 18			① 地域の要援護者支援と地域福祉 大阪府社協 地域福祉部 ② 社会保障制度・生活保護～医療サービス～ 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏

(2) コミュニティソーシャルワーカー養成研修会 (後期)

No.	日付	会場	人数	内容
1	01. 10. 19	TKP 大阪難波 カンファレンス センター	44	① 今なぜ社会福祉法人に 地域貢献が求められているのか 大阪府社会福祉協議会 経営者部会 社会貢献事業推進委員会 委員長 菊池 繁信 ② 大阪府社協・各施設種別部会がすすめる 「大阪しあわせネットワーク」について 大阪府社協 社会貢献推進室 ③ 社会保障制度・生活保護～医療サービス～ 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏
2	01. 10. 29			① 地域の要援護者支援と地域福祉 大阪府社協 地域福祉部 ② 生活困窮者自立支援制度の概要と現状について 大阪府福祉部 地域福祉推進室 地域福祉課 大阪府社協 生活支援部 ③ 「生活困窮者レスキュー事業」のすすめ方と 支援システムの活用方法 大阪府社協 社会貢献推進室 ④ 地域における公益的な取組について 社会福祉法人 光久福祉会 みどり保育園 園長 井上 一世 氏 社会福祉法人 豊中福祉会 ローズガーデン条南苑 CSW 加藤 聡子 氏 ⑤ 相談支援において忘れてはいけない 尊厳と倫理、人権の視点 一般社団法人メンタルさぼーたーず Labo 代表理事 澤井 登志 氏
3	01. 11. 13			① ミュニティソーシャルワークについて (講義) ② コミュニティソーシャルワークの 実践・展開に向けて (講義・演習) 愛知教育大学 教育科学系 教授 川島 ゆり子 氏 社会福祉法人 秀幸福社会 庄栄エルダーセンター CSW マイスター 神野 享士 氏

【参考】 コミュニティソーシャルワーカー養成研修会修了者数 (平成 16～令和元年度)

合計 2,265 人

(3) CSWマイスター研修会 ※大阪府知事認定研修会

No.	日付	会場	人数	内容
1	01.11.30	プリムローズ大阪	認定 18	① 大阪府の施策・制度等について 大阪府福祉部 地域福祉推進室 地域福祉課 ② 罪を犯した方への地域支援について 追手門学院大学 社会学部 社会学科 准教授 古川 隆司 氏 ③ ソーシャルワークの理論と実践 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏
2	01.12.4		一般 12	① 地域共生社会におけるコミュニティ ソーシャルワーカーの役割について 公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 氏 ② 「生活のしづらさを抱えた人へのチーム アプローチとコミュニティソーシャルワーク」 公益財団法人 テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 氏 社会福祉法人 せんわ 特別養護老人ホームせんわ CSWマイスター 林 信好 氏

【参考】CSWマイスター研修会 修了者数（平成25～令和元年度） 合計 224人

(4) 相談援助技術研修会（事例検討会）

No.	日付	会場	人数	内容
1	01.8.7	松下IMPビル	42	『強制退去を防ぎ、生活改善を図るための支援』 神戸女子大学 名誉教授 松崎 喜良 氏 <報告者> 社会福祉法人 イースト・ロード福祉会 はるかの郷（老人施設部会／門真市） コミュニティソーシャルワーカー 西村 薫 氏
2	01.9.4	LIC はびきの	31	『娘の就労準備と生活安定への支援』 大阪城南女子短期大学 人間福祉学科 学科長 前田 崇博 氏 <報告者> 社会福祉法人 ラポール会 くみのき苑 （老人施設部会/大阪狭山市） コミュニティソーシャルワーカー 岡田 美和子 氏

No.	日付	会場	人数	内容
3	01. 9. 20	たかつ ガーデン	24	『両親が亡くなり生活困窮に至った 男性への支援』 福井県立大学 看護福祉学部 社会福祉学科 教授 奥西 栄介 氏 <報告者> 社会福祉法人 玉美福祉会 向日葵 (老人施設部会/東大阪市) コミュニティソーシャルワーカー 打田 千歌 氏
4	01. 10. 8	摂津市立 コミュニティプラザ	41	『転居先の保証人が確保できない 精神疾患をもつ男性への支援』 梅花女子大学こども学科 教授 井元 真澄 氏 <報告者> 社会福祉法人 摂津宥和会 摂津市立みきの路 (成人施設部会/摂津市) コミュニティソーシャルワーカー 藤 重樹 氏
5	01. 11. 19	堺市産業振 興センター	38	『多頭飼育となり、生活環境が整えられない 母子家庭への支援』 神戸学院大学総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科 教授 西垣 千春 氏 <報告者> 社会福祉法人 みきた福祉会 みきた作業所 (セルフ部会/堺市南区) コミュニティソーシャルワーカー 松本 京子 氏
6	01. 12. 20	千里朝日 阪急ビル	22	『父親からの虐待で一時保護された 女性への支援』 大阪成蹊短期大学 准教授 鈴木 大介 氏 <報告者> 社会福祉法人 恩賜財団済生会支部大阪府済生会 吹田特別養護老人ホーム松風園 (老人施設部会/吹田市) コミュニティソーシャルワーカー 吉岡 康史 氏
7	02. 1. 24	テクスピア 大阪	38	『就労しているが、家を追い出された 男性への支援』 愛知教育大学 教育科学系 福祉講座 教授 川島 ゆり子 氏 <報告者> 社会福祉法人 来友会 来友館 (老人施設部会/泉佐野市) 施設長・コミュニティソーシャルワーカー 西座 久史 氏

No.	日付	会場	人数	内容
8	02. 2. 20	大阪社会福祉指導センター	37	『10代で乳児を抱え、住居がない母子への支援』 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏 <報告者> 社会福祉法人 松福会 西淀川特別養護老人ホーム (老人施設部会/大阪市) コミュニティソーシャルワーカー 西尾 篤 氏

(5) マッセ・市民セミナー「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」

※再掲5頁参照

6. 大阪しあわせネットワークの推進にかかる各種取り組み

(1) 「大阪しあわせネットワーク支援システム」の運用

事業に参画する社会福祉法人(福祉施設)間における情報共有や、相談支援実績や様々な地域貢献実践を集約する「大阪しあわせネットワーク支援システム」  
<https://osaka-soudan.jp/ssss/user/login/> を運用している。



(2) 「大阪しあわせネットワークポータルサイト」の公開

「大阪しあわせネットワーク」による社会福祉法人の地域貢献実践を“見える化”するため、インターネットを通じた情報発信を行う「大阪しあわせネットワークポータルサイト」(<https://www.osaka-shiwase.jp>) を公開している。



①地域貢献事業の登録施設 628 法人 (1074 施設)

②CSW・スマイルサポーター登録施設 440 法人 (663 施設) ※令和2年4月現在

7. 各施設種別部会との連携について

各施設種別部会における社会貢献・地域貢献の推進にかかる取り組みと連携し、大阪しあわせネットワークの推進をはかるため、部会、役員会における各種報告、研修会、各種事業における連携・協働を行った。

◎母子施設部会 母子世帯等への支援に関する意見交換

<各施設種別部会における社会貢献・地域貢献に関する主な取り組み>

◎経営者部会 居住支援法人(8法人)との情報交換会および勉強会(3回)

◎保育部会 スマイルサポーター養成研修  
スマイルサポーターフォローアップ研修

- ◎老人施設部会 就労訓練事業（中間的就労）就労支援担当者養成研修会  
 中間的就労実践事例報告研修会  
 ～就労支援担当者フォローアップ研修～  
 中間的就労リーフレット発行

#### 8. 「コミュニティソーシャルワーカー・スマイルサポーター連絡会」の開催支援

社会福祉法人のコミュニティソーシャルワーカーやスマイルサポーター等の情報交換・連携促進を目的として、府内各市区町村で「コミュニティソーシャルワーカー・スマイルサポーター連絡会」を下記のとおり開催した。

<開催状況>

- ・大阪府内（政令市除く） 41 市町村中 26 市町村
- ・大阪市内 24 区中 19 区
- ・堺市内 7 区中 7 区

#### 9. 寄付の受け入れ 4回

No.	日付	寄付者	寄付内容
1	01.09.03	浄土真宗本願寺派 大阪教区日根組	現金 10,000 円
2	01.12.24	有限会社 ナカイ	商品券 30,000 円
3	02.1.11	宗教法人 四天王寺	白米 92.5 キロ、玄米 60.65 キロ
4	02.3.2	グリーン大阪農業協同組合	米 60 キロ

#### 10. 視察訪問等の受け入れ 5回

No.	日付	内容
1	01.6.14	浄土真宗本願寺派大阪教区取材協力
2	01.9.27	居住支援全国ネットワーク視察
3	01.11.1	立教大学コミュニティ福祉学部視察
4	02.2.4	埼玉県社会福祉協議会・ 埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会視察
5	02.2.6	社会福祉法人恩賜財団神奈川県同胞援護会視察

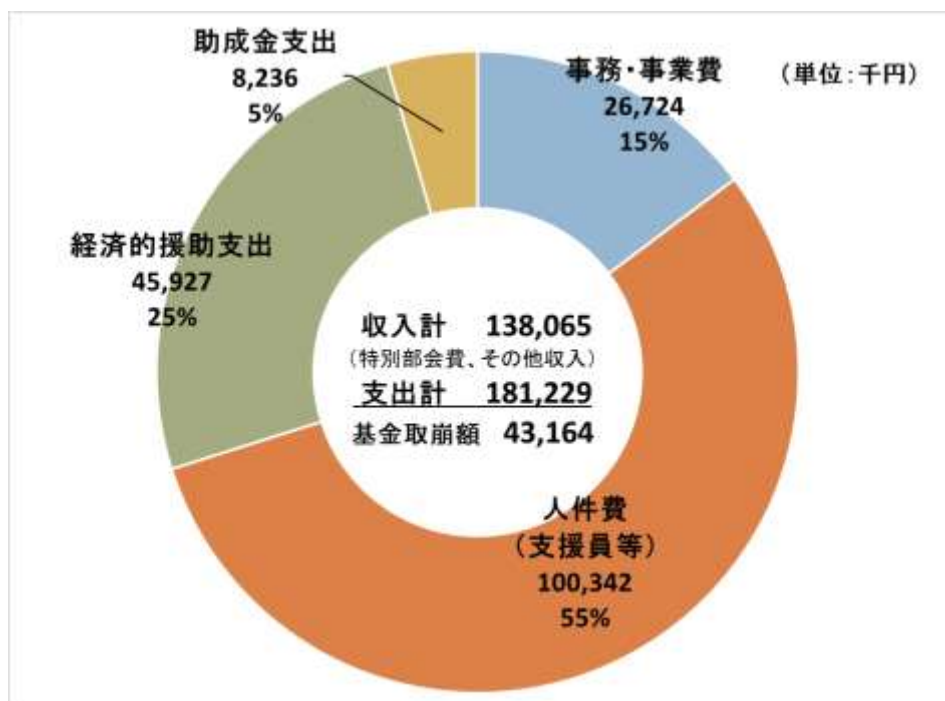
11. 大阪しあわせネットワークと地域貢献委員会（施設連絡会）との連携推進助成事業  
 市町村域における「地域貢献委員会（施設連絡会）」と府域における「大阪しあわせネットワーク」との、より一層の連携をはかり、地域の福祉力やセーフティネットの充実につながる仕組みを検討するため助成事業を実施した。

- ① 助成対象：市町村社会福祉協議会が事務局を担う「地域貢献委員会（施設連絡会）」  
 として、大阪しあわせネットワークと連携し、支援の仕組みづくり・ネットワーク構築等を行う事業
- ② 実施期間：令和元年4月1日～令和2年3月31日

- ③ 助成先 : 豊中市、池田市、吹田市、箕面市、能勢町、枚方市、大東市、寝屋川市、河内長野市、松原市、柏原市、藤井寺市、八尾市、和泉市、阪南市、熊取町、高槻市、島本町、守口市、交野市、四條畷市、富田林市、羽曳野市の各地域貢献委員会（施設連絡会）
- ④ 助成金額 : 23 か所 合計 8,236,188 円  
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の影響から、2～3 月開催予定分については一部中止となった。

## 12. 令和元年度決算概要 ※令和2年5月1日時点の見込みに基づくもの

令和元年度における大阪しあわせネットワークにかかる財務については、大阪府社会福祉協議会にて処理を行い、令和2年6月開催予定の大阪府社会福祉協議会定時評議員会において議決を行う予定であるが、令和2年5月1日時点における決算見込みに基づく、決算概要については下記のとおりである。



※令和元年度当初の社会貢献基金額は 398,491 千円であり、上記の基金取崩額 43,164 千円を引いた 355,327 千円が令和元年度末時点における社会貢献基金額となる。

※経済的援助支出については、総支援件数 752 件 56,545 千円から、施設からの残額返金 309 件 9,060 千円、対象者からの返還金 70 件 1,558 千円を差し引いた 45,927 千円となる。

～ 本件に関するお問い合わせ ～  
 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会  
 施設福祉部 社会貢献推進室  
 電話 (06) 6762-9488 FAX (06) 6762-9472